

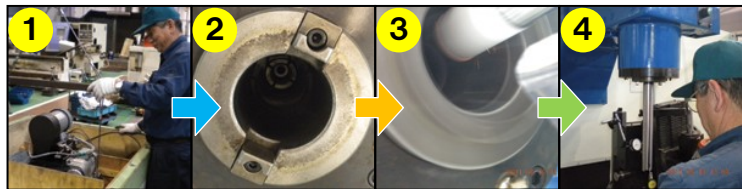
藤浪加工技術ニュース

Volume 1 December

発行：株式会社藤浪

藤浪加工技術ニュースは、加工や・工事・メンテナンスに関するエンジニア向けの技術ニュースです。印刷の上、ぜひ貴社内でご覧下さい！

1. マシニングセンターやNCフライスのスピンドル出張修理！ 費用はメーカー1/4、作業時間は半日～1日！



修理機械の準備 修理前のスピンドル テーパー部を研磨 各種検査

スピンドルの出張修理は、マシニングセンター・NCフライスなど工作機械のスピンドルの不具合《精度が出ない・仕上面にピリが生じる・重切削ができない》を短期間で安く修正するサービスです。不具合の主な要因は、頻りに工具交換で、スピンドル内面テーパー(BT50、BT40)が少しずつ削れていき、工具テーパーとの噛み合わせが悪くなっているからです。一般的な修理方法は、ヘッドを分解してスピンドルをメーカーに送って修正します。ただ従来の修理方法は、長時間機械を止めなければならないため生産が間に合わなくなる他、修理費用が非常に高くなります。それらを解決するのが、スピンドル出張修理です。作業の流れは、上図の4つの写真の順に進みます。作業時間は修理機械の準備から検査報告書の提出・片づけ撤収までで5時間～8時間、費用はメーカーの1/2～1/4です(※平均的な例)。実際に出張修理を利用した企業からは、「短時間かつ予定時間通りに作業が終わって助かる」という声が多いです。マシニングセンター・NCフライスのスピンドル修理のご依頼は藤浪までお気軽にお問合せ下さい。



修理後のテーパ部

2. ピンゲージ・ネジゲージってどこに頼んだらいいの？

生産現場に必要な特注・単品ゲージはお任せください！

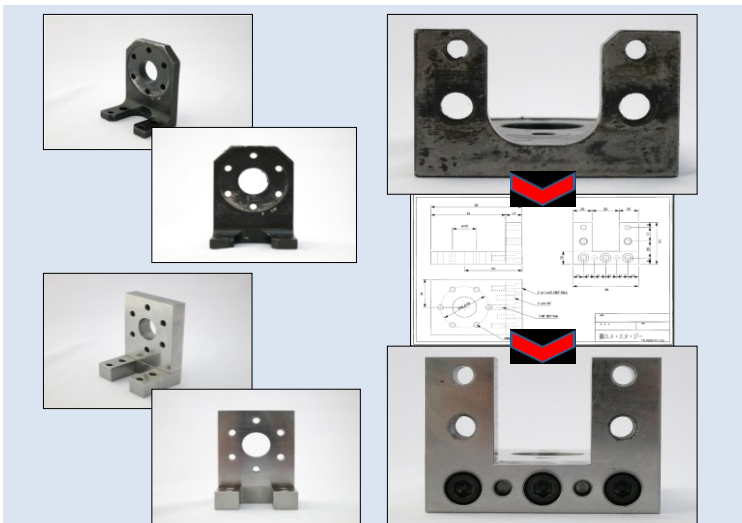
藤浪では、特注ピンゲージ・ネジゲージの製作を承っております。ゲージとは、測定具の一種で、長さ・幅・厚さ・太さ・直径などが標準寸法どおりか否かを効率良く検査する製品です。一般的に、検査に時間がかかると、その分、製造ラインの稼働に影響に生産性が下がることから、迅速かつ正確に測定できるゲージが重要です。右図の写真が今回製作した大手メーカー向けのゲージで、材質:SKD11材、寸法公差:±0.01で製作し、熱処理は真空焼入を施しており、納期は単品小ロットの場合の2週間です。藤浪では創業時からの加工品の実績、商社ならではのネットワークで業者を選定し、ご要望に合わせた加工内容・コスト・納期でお客様の期待にお応えします！ぜひ一度、藤浪へお気軽にご相談下さい！



ピンゲージ・ネジゲージは1個から

3. ただの部品再生では終わらせない！ コストダウンを実現する卓越のREサービス！

既存部品から図面を起こして同一部品を製作するお馴染みのRE(Reverse Engineering)サービスに新たな動きです！単純に既存部品と同じものを製作するだけではなく、設計変更によるコストダウンを実現するのです。まさに、卓越のREサービス！今回ご紹介する事例では、溶接加工でブラケットを製作していたものを、ボルト締めでブラケット構造を製作するように設計変更しました。溶接からボルト締め構造に変更することで、工数を削減することができます。また、変更前の部品は、溶接歪みの直角度修正のために1mmのガイド部を設けていましたが、ボルト締め構造に変更することで、このガイド部が不要になり、機械加工の工数を削減しました。結果、トータルで8,000円のコストダウンとなりました！藤浪では、コストダウンを加味した部品再生でお客様に貢献します。



藤浪の社員が語る今月のコラム

こんにちは。私は取締役の仲井稔です。営業戦略全般の組立と営業活動を行っています。私ごとで恐縮ですが、10月25日に大阪国際マラソンに出場しました。健康維持の目的で50歳を過ぎてからジョギングを始め、初のフルマラソンでした。6月に抽選に当たり計画を経て大会に臨んだので、自分ではもっと出来ると思っていただけに6時間を少し切る記録には完走した達成感よりもショックの方が大きかったです。でも引きずる事なく来年2月の大会に向け練習を重ねりベンジしたいと思います。マラソンはよく人生に例えられますが、私も実際に走って、「なるほど！」と思いました。ゴールという目標に向かい、如何にアプローチするか？です。一発逆転なんて奇跡で、こつこつ走り続ける事=日々の努力・意識の持ち方が設定した



取締役 仲井稔

目標に近づく近道なんやと初マラソンを通じて改めて実感した次第です。お客様に信頼される企業であり続けたいという目標に向かい、お客様に役立つ情報収集・発信、そしてサービスのご提供を日々意識して参りますので宜しくお願い致します。

お問い合わせは下記ご記入の上、このままFAXでご返信ください！(FAX:072-432-5995)

会社名() 部署() ご氏名()
関心のある内容(工作機械スピンドル出張修理 特注単品ピンゲージ・ネジゲージ 部品再生+コストダウンREサービス)

★ 南大阪生産技術セミナー情報 11月25日(水)、12月10日(木)開催の第1回技術セミナー「加工図面の読み方講座」は好評のうちに終了しました。ご参加の皆様、お疲れさまでした。第2回技術セミナーは2016年1月27日(水)「ベアリングの基礎技術」です。技術セミナーへの詳しいお問い合わせは TEL 072-423-1624 (株)藤浪技術セミナー事務局)までどうぞ。当社ホームページにも詳しい情報を掲載しておりますのでご覧ください。

南大阪部品加工.COMで検索！

藤浪加工技術ニュース

発行：株式会社藤浪

〒596-0074 大阪府岸和田市本町10-8
TEL: 072-423-1624 FAX: 072-432-5995
担当：仲井

URL: <http://osaka-parts.com/>